

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【公開番号】特開 2020-39970 (P2020-39970A)

【公開日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【年通号数】公開・登録公報 2020-011

【出願番号】特願 2019-229794 (P2019-229794)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 9 日 (2020.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による所定操作の受け付けが許容される操作受付期間を発生可能であり、該操作受付期間内において所定操作の受け付けがなされると、該受け付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な所定操作受付演出実行手段と

を備え、

前記操作受付期間では、該操作受付期間内で受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させる場合がある遊技機であって、

前記操作受付期間は、前記所定操作の受け付けがなされると、前記受付後演出を通じて前記特典が付与される期待度を示唆するものであり、

前記操作受付期間の発生に際しては、遊技者による所定操作の受け付けが許容される状態になったこと、または該受け付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音が出力可能とされており、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として特別許容音が出力される場合は、該操作受付期間内で所定操作の受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させ、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記特別許容音とは異なる所定許容音が出力される場合は、該操作受付期間内で所定操作の受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させるときと、該受け付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させないときとがあり、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音がいずれの態様によっても出力されない場合は、該操作受付期間内で所定操作の受け付けがなされないときに該受け付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させないようになっており、

さらに、

前記所定操作の受け付けが許容される前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記所定許容音が出力される場合は、該操作受付期間内において所定操作の受け付けがなされると、前記受付後演出として第 1 の演出態様が実行可能とされる場合と、該第 1 の

演出態様とは異なる第２の演出態様が実行可能とされる場合とがあり、

前記所定操作の受付けが許容される前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記特別許容音が出力される場合は、該操作受付期間内において所定操作の受付けがなされると、前記受付後演出として前記第１の演出態様は実行可能とされるが、前記第２の演出態様が実行可能とされることはないようになっており、

さらに、

前記所定操作の対象を摸した摸画像表示を表示可能であり、該摸画像表示を表示するときの態様として第１態様及び第２態様が少なくとも用意されており、

前記操作受付期間内において前記摸画像表示が前記第１態様で表示されている場合は、該操作受付期間内で受付けがなされないときに該受付けがなされたときと同じ受付後演出を必ず発生させるが、前記操作受付期間内において前記摸画像表示が前記第２態様で表示されている場合は、該操作受付期間内で受付けがなされないときに該受付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させない場合と、該操作受付期間内で受付けがなされないときに該受付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させる場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記受付許容音として前記特別許容音が出力される前記操作受付期間内において、前記所定操作の受付けがなされずに該受付けがなされたときと同じ受付後演出が実行開始される場合、該受付後演出が実行開始される時点で、前記摸画像表示は非表示にされず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

しかしながら、このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

手段１：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による所定操作の受付けが許容される操作受付期間を発生可能であり、該操作受付期間内において所定操作の受付けがなされると、該受付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な所定操作受付演出実行手段と

を備え、

前記操作受付期間では、該操作受付期間内で受付けがなされないときに該受付けがなされたときと同じ受付後演出を発生させる場合がある遊技機であって、

前記操作受付期間は、前記所定操作の受付けがなされると、前記受付後演出を通じて前記特典が付与される期待度を示唆するものであり、

前記操作受付期間の発生に際しては、遊技者による所定操作の受付けが許容される状態になったこと、または該受付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音が出力可能とされており、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として特別許容音が出力される場合は、該操作受付期間内で所定操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させ、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記特別許容音とは異なる所定許容音が出力される場合は、該操作受付期間内で所定操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させるときと、該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させないときとがあり、

前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音がいずれの態様によっても出力されない場合は、該操作受付期間内で所定操作の受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させないようになっており、

さらに、

前記所定操作の受付が許容される前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記所定許容音が出力される場合は、該操作受付期間内において所定操作の受付がなされると、前記受付後演出として第１の演出態様が実行可能とされる場合と、該第１の演出態様とは異なる第２の演出態様が実行可能とされる場合とがあり、

前記所定操作の受付が許容される前記操作受付期間の発生に際し、前記受付許容音として前記特別許容音が出力される場合は、該操作受付期間内において所定操作の受付がなされると、前記受付後演出として前記第１の演出態様は実行可能とされるが、前記第２の演出態様が実行可能とされることはないようになっており、

さらに、

前記所定操作の対象を摸した摸画像表示を表示可能であり、該摸画像表示を表示するときの態様として第１態様及び第２態様が少なくとも用意されており、

前記操作受付期間内において前記摸画像表示が前記第１態様で表示されている場合は、該操作受付期間内で受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を必ず発生させるが、前記操作受付期間内において前記摸画像表示が前記第２態様で表示されている場合は、該操作受付期間内で受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させない場合と、該操作受付期間内で受付がなされないときに該受付がなされたときと同じ受付後演出を発生させる場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記受付許容音として前記特別許容音が出力される前記操作受付期間内において、前記所定操作の受付がなされずに該受付がなされたときと同じ受付後演出が実行開始される場合、該受付後演出が実行開始される時点で、前記摸画像表示は非表示にされず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】